

令和元年度 第1回西区地域包括支援センター運営協議会議事録

1. 開催日時：令和元年8月1日（木）午後1時30分～午後3時00分
2. 開催場所：西区役所4階 西区公会堂
3. 出席委員：12名、傍聴者3名
4. 議題
 - (1) 平成30年度あんしんすこやかセンターの運営状況について
 - ①西区あんしんすこやかセンターの実績報告について
 - ②西区あんしんすこやかセンター連絡会等の実施状況について
 - (2) 令和元年度あんしんすこやかセンター事業計画書について
 - (3) 介護予防ケアマネジメント対象者が要介護状態となった場合の取り扱いについて（指定居宅介護支援事業者等の選定における確認書の受理状況）
 - (4) 令和2年度地域包括支援センター公募について

【以下、非公開】

- (5) 特定事業所へのサービス集中率について
 - (6) 地域包括ケア充実のための事業目標について
 - (7) その他
5. 当日出された主な意見・質問及び事務局回答

議題（1）について

（委員）：行政等主催の会議や地域主催の会議が減少し、広報・啓発活動や地域ネットワークの構築、地域ケア会議の開催数が増えていることは、良い傾向であると思う。これからも続けてほしい。

（委員）：神出圏域の措置件数が高齢者虐待件数に比べて多いが、虐待が措置に繋がっているのか、また要因は何か。玉津圏域は虐待件数が多いが措置件数は少ない理由は何か。

（事務局）：神出圏域は昨年度、発覚時にはすでに緊急を要するケースや、措置を検討しなければならないケースが多かった。玉津圏域は虐待の対応件数が多いが措置に至る前の段階で対応できていることも多く、措置の件数の増加には繋がっていないものと思われる。

（委員）：高齢者虐待について教えてほしい。また、虐待を疑った場合の相談者を教えてほしい。

（事務局）：身体的虐待・心理的虐待・ネグレクト・経済的虐待があり、身体的虐待が最も多い。経済的虐待も増加傾向にある。相談・報告は、親族や近隣、介護サービス事業所、警察からが多い。

（委員）：身体的虐待は介護疲れ等で手が出ること、経済的虐待は8050問題等、心理的虐待は暴言等がある。8050問題のようなケースは増えているのか。また、50にあたる養護者への関わり方を教えてほしい。

（事務局）：8050問題は増加傾向にある。基本的には介護サービスに繋がっている。

(委員)：社会福祉協議会では、閉じこもり傾向にある養護者への支援を地域福祉ネットワークが担っている。対象者と信頼関係を作り、地域ネットワークで支えるという目的のもと、関係機関と連携し支援制度を利用しながら関わっている。

(委員)：地域支え合い活動推進業務が全市に比べて西区で大幅に減少している。要因は何か。

(事務局)：地域支え合い活動推進業務については、コミュニティーサポートグループ育成支援事業数が大幅に減少しているため。

(委員)：コミュニティーサポート事業が減少していることは、地域活動に移行していることか。

(委員)：コミュニティーサポート事業とは、地域活動を立ち上げる支援が中心。件数が減少していることは、安定した運用が行えていること。盛んに活動しているグループもある。

議題(2)(3)(4)については質疑なし。